

TANITA®

健康をはかる

TD-389

取扱説明書

保証書付

ご購入いただきまして、まことにありがとうございます。
ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。
お読みになられたあとも、いつでも見られるように保管してください。

もくじ

●安全上のご注意	1
●電池を入れる・交換する、スタンドを使う	2
●各部の名称	3
●主な仕様、取扱いについて	4
●保証書	5
●アフターサービスについて	6
●使いかた.1 タイマーをセットする	7
●使いかた.2 タイマーを開始する	8
●使いかた.3 セットしたタイマーを取り消す	9
●こんなときは	10・11





株式会社 **TANITA**

〒174-8630 東京都板橋区前野町1-14-2
お客様サービス相談室
フリーダイヤル ☎ 0120-133821

2012.07 (GN) (1)

安全上のご注意

この説明書では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を防止するためにいろいろな絵表示で説明しています。

 警告	この表示の欄は「死亡または重傷を負う可能性のある」内容です。
 注意	この表示の欄は「傷害を負う危険または物的損害が発生する危険が想定される」内容です。
 禁止	してはいけない「禁止」内容です。
 必ず守る	必ず守っていただく内容です。
お願い	製品を最良の状態を保つために守っていただきたい内容です。
お知らせ	製品の使用点検に関連して、お客様に知っていただきたい補足事項です。

警告



- 電池は火中に投じない
→破裂してけがをする可能性があります。

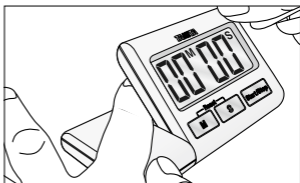


- 電池や製品を乳幼児の手の届くところにおかない
→誤飲の恐れがあります。万一、電池を飲み込んだ場合には直ちに医師に相談してください。真夜中など、お近くの医師に相談できない場合は、下記へ電話して指示を受けてください。

毒性等に関するお問い合わせ先
(財)日本中毒情報センター 中毒110番
(大阪) 072-727-2499 (24時間対応)

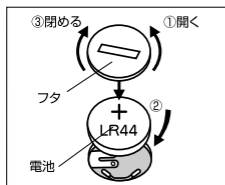


- スタンドを操作するとき
に指をはさまないように
注意してください



電池を入れる・交換する

表示が薄くなったりブザーの音が小さくなったら新しい電池と交換してください。



- ①本体裏の電池フタをコイン等で外す
- ②新しい電池(LR-44)の⊕側を上にして入れる
※電池を入れた時音が鳴ります。
- ③再び電池フタをコイン等で閉める

お知らせ

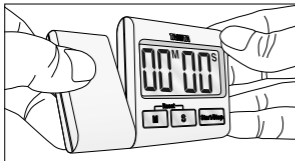
- 付属のお試し用電池は、工場出荷時に納められたものですので寿命が短い場合があります。
- 古い電池はお住まいの市町村区の廃棄方法に従って処理してください。

お願い

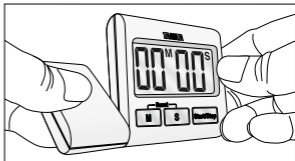
- 指定の電池以外は使用しない
→故障の原因になります。
- 電池は⊕⊖の方向を正しく入れる
→間違えると故障の原因になります。

スタンドを使う

この製品にはスタンドがついているので立て置くことができます。



- ①スタンドを指でたおす
2段階式で1段階30°



- ②止まるまで下へ軽く押す
2段階で60°

各部の名称

〈表面〉



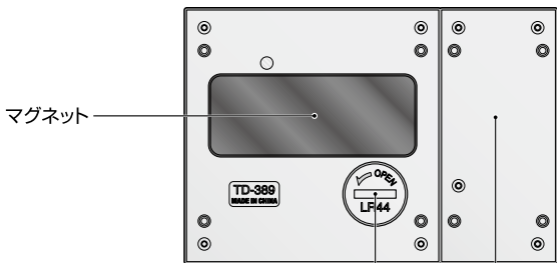
表示部

「分設定」キー

「秒設定」キー

「スタート/ストップ」キー

〈裏面〉



マグネット

電池フタ

スタンド

付属品

- 取扱説明書（本書）
- 電池（LR-44）×1 個

主な仕様

表示方法	LCD表示
タイマー機能	カウントダウン方式
セットタイム	最小：1秒 最大：99分59秒
アラーム時間	電子ブザー 約30秒
音量	70dB以上
電源	DC1.5V LR-44×1
電池寿命	約1年（1日1回30秒鳴らした場合）
使用温度	0℃～40℃
外形寸法	D61×W89×H15mm
質量	約52g（電池を含む）
主な材質	本体：ABS樹脂
	キー：ABS樹脂
	電池フタ：ABS樹脂
生産国	中国

取扱いについて

お願い

■取扱いについて



- 湿気が多い所や水のかかる所、濡れた手での使用は避ける
→故障の原因になります。



- 絶対に分解しない
→故障の原因になります。



- 過度の衝撃や振動を与えない
→故障の原因になります。

■保管について



- 暖房器具に近い所、温・湿度の変化の激しい所、ほこりっぽい所に保管しない
→故障の原因になります。



- シンナーやベンジンなどは使用しない
本体の汚れは、柔らかい布で拭いてください。

＜無料修理規定＞

1. 取扱説明書等の注意書に従った正常な使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
2. 保証期間内に故障して無料修理をお受けになる場合には、弊社お客さまサービス相談室にご連絡の上、商品と保証書をお送りください。
3. ご贈答品等で本保証書に必要な事項が記入していない場合には、弊社お客さまサービス相談室へご相談ください。
4. 保証期間内でも次の場合には、有料修理になります。
 - イ. 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
 - ロ. お買い上げ後の落下等による故障及び損傷
 - ハ. 火災、地震、水害、落雷、ガス害、塩害その他の天災地変、公害や異常電圧による故障及び損傷
 - ニ. 保証書の提示がない場合
 - ホ. 保証書にお買い上げの年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
5. 保証書は、日本国内においてのみ有効です。
6. 保証書は、再発行致しませんので紛失しないように大切に保管してください。
※保証書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間後の修理についてご不明の場合は、弊社お客様サービス相談室にお問い合わせください。

保証書

販売店様へ

ご購入時に貴店にて、保証書の所定事項（お買い上げ日、販売店様欄に捺印）をご記入のうえ、お客様にお渡しください。

お客様へ

本書は、無料修理規定により無料修理を行うことをお約束するものです。お買い上げの日から下記保証期間中故障が発生した場合は、本書をご提示のうえ、弊社お客様サービス相談室に修理をご依頼ください。

※お客様の個人情報は、修理完了品の発送に使用させていただき、修理品とともにご返却致します。この間、お客様の個人情報は、第三者が不当に触れることのないよう、当社規定に基づき、責任を持って管理致します。

品名	デジタルタイマー TD-389
保証期間	本体 お買い上げ日より1年
お買い上げ日	年 月 日
販売店	ご住所・店名 電話 () (印)
お客様	ご住所 お名前 様 電話 ()

株式会社 **タニタ**

〒174-8630 東京都板橋区前野町1-14-2
お客様サービス相談室
フリーダイヤル ☎ 0120-133821

アフターサービスについて

1. 保証書について

保証書は、取扱説明書に付いておりますので、必ず「販売店名、購入日」等の記入をお確かめになり、保証書内容をよくお読みいただき、大切に保管してください。

保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

2. 修理を依頼されるとき

●保証期間中は、弊社お客様サービス相談室へお電話にてご連絡のうえ、保証書を添えて本器をお送りください。

●保証期間が過ぎているときは、弊社お客様サービス相談室にご相談ください。修理によって商品の機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。

3. ご不明な点はおお客様サービス相談室にお問い合わせください。

©2012 TANITA Corporation. All Rights Reserved.

株式会社 **タニタ**

本社・東京営業所	〒174-8630	東京都板橋区前野町1-14-2	☎ 03(3558)8111(代表)
大阪営業所	〒577-0013	東大阪市長田中1-3-15	☎ 06(6784)2811(代表)
名古屋営業所	〒465-0072	名古屋市名東区牧の原2-707	☎ 052(704)2201(代表)
福岡営業所	〒812-0882	福岡市博多区麦野4-2-6	☎ 092(575)5761(代表)
北日本営業所	〒014-0113	秋田県大仙市堀見内字下田茂木添28-1	☎ 0187(66)2144(代表)

ホームページアドレス <http://www.tanita.co.jp>

お問い合わせ先

フリーダイヤル



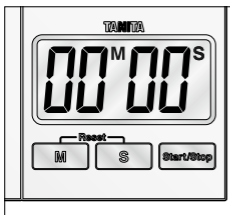
0120-133821

受付時間 / 9:00~18:00 (土・日・祝祭日は除く)

お客様サービス相談室 〒174-8630 東京都板橋区前野町1-14-2
タニタ サービスセンター 〒014-0113 秋田県大仙市堀見内字下田茂木添28-1

使いかた.1 タイマーをセットする

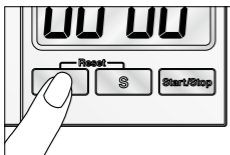
例:3分15秒後にアラームをならす場合



- ①表示部が「00M00S」になっているのを確認する

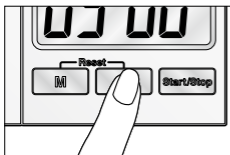
「00M00S」になっていない場合は「分設定」キーと「秒設定」キーを同時に押し、「00M00S」にする。

本書P.9「セットしたタイマーを取り消す」を参照



- ②「分設定」キーを3回押す
押し続けると早送りされます。

表示が  となる



- ③「秒設定」キーを15回押す
押し続けると早送りされます。

表示が  となる

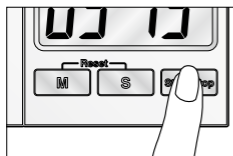
タイマーのセットは以上で完了です。

使いかた.2 タイマーを開始する

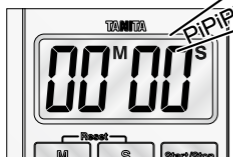


前のページよりつづく

- ①表示部にタイマーがセットされているのを確認する



- ②「スタート/ストップ」キーを1回押す
カウントダウンが始まります。

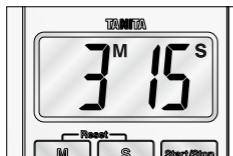


- ③表示が「00M00S」になるとアラームが鳴る
アラームは約30秒間流れます。

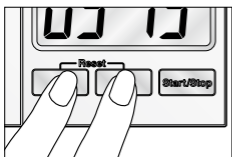


- ④アラームを途中で止める場合はアラームが鳴っている時にいずれかのキーを1回押す
アラームが止まります。

使いかた.3 セットしたタイマーを取り消す



①表示部にセットしたタイマーが表示されているのを確認する



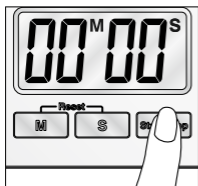
②「分設定」キーと「秒設定」キーを同時に1回押す



③表示が「00M00S」になる
セットしたタイマーが取り消されます。

●リポート機能を使う

リポート機能とは、毎回同じ時間をタイマーセットする場合、セットする手間が省ける機能です



- ①アラームが鳴っている時に、「スタート/ストップ」キーを1回押すまたは、アラームが鳴り終わるのを待つ(アラームは約30秒間流れます)

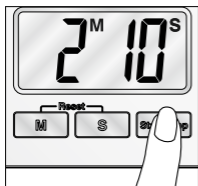


- ②はじめにセットしたタイマーを表示する

●カウントダウン中にタイマーを止める

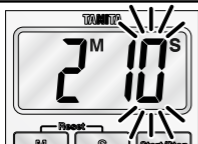


- ①タイマーがカウントダウンしている時



- ②「スタート/ストップ」キーを1回押す
タイマーのカウントダウンが止まります。
※カウントダウンを再開する場合は、「スタート/ストップ」キーを1回押す

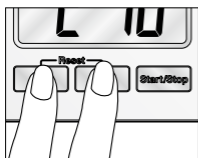
● セットしたタイマーを途中で変更する



① タイマーがカウントダウンしている時



② 「スタート/ストップ」キーを1回押す
タイマーのカウントダウンが止まります。



② 「分設定」キーと「秒設定」キーを同時に1回押して表示を「00MOOS」にし、
最初からタイマーをセットする

タイマーのセット方法

→本書P.7「タイマーをセットする」を参照